

英国アバディーン美術館所蔵

Kariya City Art Museum 市制50周年記念

イギリス・フランス近代名画展

A Scottish Collection - Treasures from Aberdeen Art Gallery

モネ、ルノワールをはじめ、西洋近代絵画に華やかな歴史を残した秘蔵の名画80点



ウィリアム・ダイス《彩色をはじめて試みる少年ティツィアーノ》1856-57年 © Aberdeen Art Gallery & Museums

2001年1月4日(木) - 2月11日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(ただし金・土曜日は午後7時まで開館)

入館は閉館の30分前まで 休館日：月曜日(ただし1月8日(月)は開館)、1月9日(火)

主催：刈谷市／刈谷市教育委員会／刈谷市美術館／読売新聞中部本社／中京テレビ放送／美術館連絡協議会
後援：ブリティッシュ・カウンシル／愛知県教育委員会 協賛：花王株式会社 協力：日本航空

入場料：一般800円(600円)、高大生600円(400円)、小中生400円(200円)()内は前売り・20名以上の団体料金

刈谷市美術館

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地



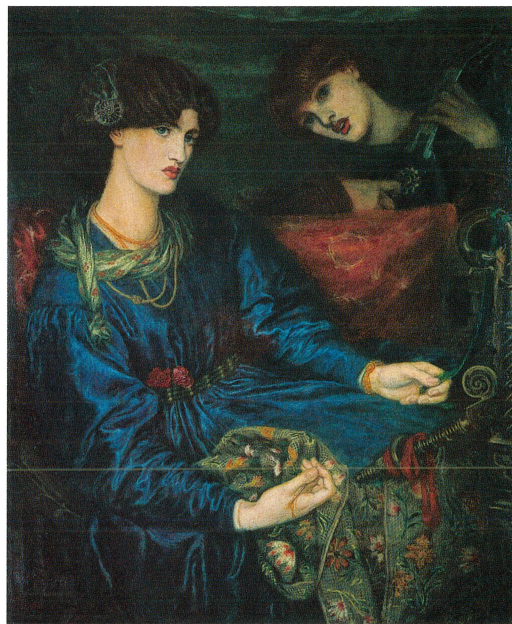
1.



2.



3.



4.



5.



6.

英国アバディーン美術館所蔵
イギリス・フランス
A Scottish Collection - Treasures from Aberdeen Art Gallery
近代名画展

1. デイヴィッド・ファーカーソン《アバディーン港の船出する鯨船》1888年
2. ジョン・エヴァレット・ミレー《澄んだ眼差し》1877年
3. ジェイムズ・ガスリー《新しい牧草地へー鷺鳥使いの少女》1883年
4. ダンテ・ゲイブリエル・ロッセティ《マリアーナ》1870年
5. クロード・モネ《フェカンの断崖》1881年
6. ビエール・オーギュスト・ルノワール《ラ・ロシュ＝ギュイヨン》1887年

© Aberdeen Art Gallery & Museums

イギリスの北東部、北海に臨む港町アバディーン市は、グラスゴー、エディンバラに次ぐスコットランド第3の都市です。美しい砂浜と近郊から産出される花崗岩を使った白亜の建物が多いことでも知られ、多くの観光客がこの地を訪れています。また、アバディーン大学は、オックスフォード、ケンブリッジ大学に次ぐ古い歴史を持ち、大詩人バイロンをはじめ数多くの人材を輩出したアカデミックな都市でもあります。我が国で幕末から明治にかけて活躍し、「長崎のグラバー邸」で知られるトーマス・ブレイク・グラバーもアバディーン出身です。

アバディーン美術館は、文化的に高い趣向をもった市民が自分たちのコレクションを公開しようと1873年に市庁舎で展覧会を開催したことに端を発し、市民からの寄贈作品をもとに、1885年開館しました。その後、欧米の質の高い絵画などのコレクションを増やし、現在、西洋美術史を語るうえで重要な作品を数多く収蔵しています。

本展は、アバディーン美術館が誇るコレクションの中から油彩を中心に80点を厳選して紹介するもので、海外でまとまった形で公開するのはこれが初めてとなります。18世紀の風景画に始まりラファエル前派、ヴィクトリア朝絵画、20世紀の抽象画、日本で紹介される機会の少なかったレイヴァー、ガスリーといったスコットランド絵画などのイギリス絵画のほか、フランスのリアリズム絵画、印象派をも含む豊かな内容になっています。この機会に名画の数々をどうぞお楽しみください。

会期中の催しもの

講演会

『近代絵画の二面性-フランスとイギリス-』

1月14日[日]午後1時30分～

講師：千足伸行氏(成城大学教授)

ところ：美術館研修室

定員：80名

聴講無料(要整理券、展覧会チケット)

※整理券は美術館までお問い合わせください。

ワークショップ

(1)「ハメコミ・ふえいす」

1月21日(日)

①午前9時30分～正午

②午後1時30分～午後4時

内容：大きなダンボールをつかって、自分のからだの型をとります。その後、展示作品に登場する人物を選んで、ファッションをまねっこします。顔の部分をぬきとって自分の顔をはめこんだら、名画の人物に大変身。あなたは、貴婦人?それとも紳士?だれに変身しますか?

対象：各小学1年生～3年生

講師：山口ももこさん(美術家)

ところ：美術館研修室

参加費：100円(レクリエーション保険代)

*要展覧会チケット

ワークショップ

(2)「とびだす!立体名画」

1月28日(日)午前10時～午後3時30分

内容：平面である名画の世界を立体にしたらどんな感じになるでしょう。展示作品の中からお気に入りの1点を選んで、自分だけのオリジナル立体名画をつくれます。背景は?人物は?見え方が違ってくかな?

対象：小学3年生～6年生

講師：山口ももこさん(美術家)

ところ：美術館研修室

参加費：100円(レクリエーション保険代)

*要展覧会チケット

※各ワークショップともに定員20名

申し込み方法：「往復ハガキ」か「FAX」にて、参加したいワークショップ名〔(1)は時間帯も明記〕、参加者名(ふりがな)、住所、TEL/FAX、年齢、学年・学校名、保護者名を記入のうえ美術館までお申し込みください。なお、返信用ハガキにも住所と名前を記入してください。※定員をこえた場合は抽選とし、結果をお知らせします。

締め切り：1月10日(水) 必着

あて先：〒448-0852 刈谷市住吉町4-5

刈谷市美術館

FAX0566-26-0511

Kariya City Art Museum

刈谷市美術館

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地

TEL0566-23-1636 FAX0566-26-0511

ホームページ

<http://www.city.kariya.aichi.jp/museum/>

JR・名鉄三河線【刈谷駅】下車、

南口から徒歩10分

駐車場42台

